

彦根市次世代育成支援計画（後期計画） 平成26年度事業概要

| |
|---|
| 進捗状況 |
| 1 身近で安心な子育て支援 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ すくすく・のびのび教室、わいわいひろばを、新たに高宮地区で開設した。 ○ （福）こだま保育園こだまそよかぜ保育園（定員90人、午後8時までの延長保育、休日保育を実施）が、平成26年4月に開園した。 ○ 保育所フェアや高校生保育所保育体験を実施し、保育士の人材確保に取り組んだ。 ○ 幼稚園業務の窓口を福祉保健部に移管し、幼稚園・保育所業務の所管を統一した。 ○ 旭森小学校放課後児童クラブ専用棟の改築、河瀬小学校放課後児童クラブ専用棟新設の実施設計を行った。 ○ 公立幼稚園保育料について、同一世帯に小学校3年生までの子どもが2人以上いる場合、2人目は半額、3人目は無料とするとともに、私立幼稚園に対しても同様となるよう補助対象を拡大した。 |
| 2 親子の元気を応援する保健・医療 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 彦根市子ども・若者プランの策定に併せて、平成27年度から平成36年度までの10年間の計画期間とした、母子保健計画を策定した。 |
| 3 子どもが心豊かに育つ遊びと学びの環境 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 市立小学校の空調設置に向けて、実施設計を行った。 ○ 稲枝東小学校グラウンド整備工事の実施設計を行った。 ○ 市立中学校に空調設備を設置した。 ○ 彦根市学校給食センターが完成し、平成27年4月から市内7中学校において学校給食を開始することになった。また、各中学校に給食配膳室の増築・整備を行った。 |
| 4 のびのびと子育てできるまちづくり |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 国庫補助事業により、JR彦根駅前からの市道彦根駅平田線とJR南彦根駅前からの市道福満団地1号線において、バリアフリー整備事業を年次的に実施中である。 ○ 彦根市ホームページを通じて「赤ちゃんの駅」の周知を行った。また、新規の登録施設を随時募集するとともに、新規開拓に向けて事業所訪問を実施した。 |
| 5 仕事と家庭の両立に向けた支援 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業内公正採用・人権啓発推進月間における事業所訪問時に、彦根公共職業安定所等と連携し251の事業所に対し、働き方の見直し、育児休業制度、一般事業主行動計画の策定・推進のための啓発を実施した。 ○ 平成26年12月現在で、87事業所において一般事業主行動計画が策定されている。 |
| 6 子どもも大人も安心できる生活環境 |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止啓発として、危険ドラッグに関する啓発チラシ・啓発カードを作成し、市内中学校や市民に配布した。 ○ 「子ども110番の家」として、各学区（地区）青少年育成協議会を通じて、1,919軒の家や事業所などに協力いただいた。子どもに安心感を持たせるとともに、犯罪の抑止にもつながった。 |
| 7 みんなが共に生きるまちづくり |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害児（者）およびその家族からの相談に応じ、必要な援助を行う相談支援事業として、委託先を3か所増設し、6か所とした。 ○ 発達支援推進事業として、支援者対象の研修会を実施するとともに、「彦根市発達支援関係機関会議」を設置した。 ○ ひとり親家庭の母・父を対象に、個々の状況に応じた自立支援プログラムを策定し、就労をサポートした。 |
| 8 子育ての輪を広げるために |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育てサポーターの育成として養成講座を開催した。新たに5人がボランティア登録された。 ○ 計画目標値の達成率（目標設定24項目の平均達成率） 81.2% 目標設定項目24項目中12項目で目標値を達成した。 |

目標値が達成できた指標（12）

- ◎（第1分野）保育所数
- ◎（第1分野）19時30分までの延長保育事業実施箇所数
- ◎（第1分野）一時預かり事業実施箇所数
- ◎（第1分野）休日保育事業実施箇所数
- ◎（第1分野）病児・病後児保育事業実施箇所数
- ◎（第1分野）放課後児童クラブ待機児童数
- ◎（第2分野）3歳児の平均う歯罹患率
- ◎（第2分野）12歳児童の平均う歯数（永久歯）
- ◎（第3分野）小中学校の耐震化
- ◎（第5分野）次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定事業所数
- ◎（第7分野）子ども療育センター利用実人数
- ◎（第8分野）男女共同参画センターウィズ講座年間受講者数

第1分野：6／8、 第2分野：2／3、 第3分野：1／2、 第4分野：0／2
第5分野：1／1、 第6分野：0／2、 第7分野：1／3、 第8分野：1／3

目標値は達成できなかったが、現況値よりも改善された指標（5）

- △（第3分野）不登校状態から改善が見られた児童生徒の割合
- △（第4分野）（仮称）「赤ちゃんの駅」設置数
- △（第4分野）歩道のバリアフリー整備率
- △（第7分野）母子家庭自立支援給付件数
- △（第8分野）子育てサポーター数

第3分野：1／2、 第4分野：2／2、 第7分野：1／3、 第8分野：1／3

現況値よりも後退もしくは改善がなかった指標（7）

- ×（第1分野）保育所待機児童数
- ×（第1分野）ショートステイ事業実施箇所数
- ×（第2分野）夜9時までに寝ている3歳児の割合
- ×（第6分野）不審者情報発信回数
- ×（第6分野）スクールガードの登録者数
- ×（第7分野）外国籍児童生徒相談対応率
- ×（第8分野）子育てサークル数

第1分野：2／8、 第2分野：1／3、 第6分野：2／2、 第7分野：1／3
第8分野：1／3

その他

- 「子どもきらめき未来プラン」を踏まえつつ、計画期間を平成27年度からの5年間とする「彦根市子ども・若者プラン」を策定した。このプランにおいて、今後増加する保育ニーズに対応するため、公立幼稚園の認定こども園への移行や預かり広場の拡充等に対して方向を示すとともに、社会生活を営む上での困難を有する子ども・若者に対する支援や、ひきこもりやニートへの支援、子どもの貧困問題などを取り組む施策として追加した。